

DRAFT(修正なし)

「これってどういう意味？ー若者言葉って何？②カタカナ+い」【台本】(1人Ver.)

収録日:2026/●/● 収録場所:●●

公開日:2026/●/●

パーソナリティ:○○先生(拠点:)

✓ 想定するリスナー層：日本語学習者・生活者

- リスナーの疑問：これって、どういう意味？
- ラジオ番組の効果①：リスナーの日常の疑問が解決
- ラジオ番組の効果②：日本語のリスニング能力の向上
- リスナーのメリット：日本での生活がより快適になる

✓ 本番組の構成

- オープニング：番組紹介 & BGM(1分)
- 本日のテーマ：「若者言葉って何？」(●分)
- メイン：「『カタカナ+い』がAdjectiveになる？」(●分)
- エンディング：出演の感謝 & 締め言葉(1分)

以下、本番組のタイムテーブルです。

本番組のタイムテーブル

TIME	FLOW(全体の尺:●分)
00:00	■ オープニング：番組紹介 & BGM(1分) □ <u>番組紹介</u> ※イントロは毎回同じことを言う。 M： みなさん、こんにちは！お元気ですか。

今日も「これって、どういう意味？」が始まりました。

この番組ではテキストには書いていない、レッスンでは出てこない、でもネイティブ

が毎日普通に使っている日本語をお届けします。

・本日のテーマ：若者言葉って何？（●分）

M： 皆さんは「 」という言葉聞いたことがありますか。 ←必ず質問から入る

「若者」は「Young people」のことで、「言葉」は「Word」や「Vocabulary」や「Language」のことです。日本では、日本人の若い人が使う言葉のことを「若者言葉」と言います。英語では「teen slang」と言ったりしますね。そして日本の「若者言葉」には次の二つがあります。

一つ目は「カタカナ＋(プラス)る」、二つ目は「カタカナ＋(プラス)い」です。前回この番組で紹介した「カタカナ＋(プラス)る」は若い人の間だけでなく、大人から子どもまで色々な世代（Generation）の人が日常生活（daily life）で使う言葉になることがある、とお話ししました。ですが、今日紹介する「カタカナ＋(プラス)い」は、主に若者が使う言葉で、若者以外はあまり使いません。ではどんなものがあるのか見てみましょう。

—今日は二つ目の「若者言葉」、「カタカナ＋(プラス)い」を紹介します。

・メイン：『カタカナ＋い』がAdjectiveになる？（●分）

M： では皆さん、ここでもう一つ質問です。

—皆さんは街や電車の中で日本人同士が話しているのを聞いたことがありますか。

それか、日本のテレビを見たことがありますか。その会話の中で気になる言葉が聞

こえてくることがありますか。

そしてもう一つ質問です。

—皆さんは日本人と話したことがありますか。会話をしていて何か気になる言葉が

聞こえてきたことはありますか。

日本人の若者の日常会話の中には、日本語のレッスンや日本語学習アプリなどで

は

す。

言

「い」

だ

見たり聞いたりしたことがない言葉が、とてもよく使われていることがあります。

それが今日紹介する「カタカナ＋(プラス)い」形容詞 (い - Adjective) です。

日本語の形容詞には「い - Adjective」と「な - Adjective」がありますが、若者

言葉「カタカナ＋(プラス)い」は、カタカナで書いた時、最初の二つの文字に

を付けて形容詞にしています。「い」の前に来るカタカナは外国から来たことば

けでなく、日本に元々あることばをカタカナにして使うこともあります。

ではどんなものがあるか順番に紹介します。

まずは外国から来たことばからできた「カタカナ＋(プラス)い」形容詞です。

「エモい」—emotional＋(プラス)い

意味は、ノスタルジック、懐かしい、感動的、もの悲しい、しみじみする感じ

使い方は、「この歌詞、めっちゃエモいわ〜。」

「グロい」—grotesque＋(プラス)い

意味は、不快なほど異様なさま

使い方は、「この映像、グロくて見てられない。」

「チルい」—chill out＋(プラス)い

意味は、落ち着く、まったりする

使い方は、「この曲、チルいね。私、好きだわ〜。」

「ラグい」—time lag＋(プラス)い

意味は、時間のずれがある

使い方は、「なにこれ？ 今日マジ、スマホがラグい。wi-fiおかしくない？」

つぎはもともと日本にあることばからできた「カタカナ＋(プラス)い」形容詞で

す。

「ムズい」 — 「難しい」を短くしたもの。

使い方は、「この問題、ムズいんですけど〜。」

「ウザい」 — 「うざったい」を短くしたもの。

意味は、うっとうしい、わずらわしい、うるさい、面倒くさい

使い方は、「ハエが飛び回っていて、ウザいわ〜。」

「ハズい」 — 「恥ずかしい」を短くしたもの。

使い方は、「告白なんてハズくてできないよ。」

「キモい」 — 「気持ち悪い」を短くしたもの。

意味は、見た目・声・話し方・態度が気持ち悪い。

使い方は、「うわ、何この虫。キモい！」

「キショい」 — 「気色悪い」を短くしたもの。

意味は、見た目・声・話し方・態度が気持ち悪いこと。

使い方は、「あの人の言い方、正直ちょっとキショいよね。」

（「キモい」よりも強く表現したいとき使います。）

「エグい」 — 「えげつない」を短くしたもの。

意味は、きつい、厳しい。（「ヤバい」のわるい意味の方に似た意味です。）

使い方は、「明日の試合相手はエグいくらい強いから気を引き締めていこう！」

「ケバい」 — 「けばけばしい」を短くしたもの。

意味は、派手で煌びやかだが、品がない

使い方は、「その化粧、ちょっとケバいんじゃない？」

次はもともと二つの文字の日本語からできた「カタカナ+（プラス）い」形容詞です。

「ゲスい」 — 「ゲス（下衆）+（プラス）い」

意味は、下品、品がない、はしたない

使い方は、「ゲスい奴は嫌われる。」

「ダサイ」 — 「田舎（だしゃ） + (プラス)い」 から音に変化して「ダサイ」

意味は、格好悪い、ヤボったい、垢抜けない

使い方は、「あの子、あんなにダサかったのに、急に雰囲気が変わってかっこ

よ

くなったよね。」

「へボい」 — 「へボ + (プラス)い」

意味は、下手くそ、下手

使い方は、「そんなへボいパス、するなよ。」

つぎは日本語のオノマトペからできた「カタカナ + (プラス)い」 形容詞です。

「チャライ」 — 「チャラチャラ」 している、からできたことば。

意味は、身なりや態度が軽薄な感じ、安っぽい

使い方は、「チャライ男に要注意！」

「チョロい」 — ネズミが「ちょろちょろ」 しているようすからできたことば。

意味は、非常に簡単、安易にできる。

使い方は、「こんな問題、チョロいでしょ。」

「トロい」 — 「とろとろ走る」 からできたことば。

意味は、遅い、ゆっくり

使い方は、「全くトロい奴だな。」

最後は「わるい意味」でも「いい意味」でもつかうことばです。

— 「ヤバい」

これは皆さんもあちこちで聞いたことがあるのではないのでしょうか。

「ヤバい」の一つ目、

「わるい意味」は「危ない、都合がよくない、状況がよくない」です。

使い方は、「やばっ、宿題忘れた。」

そして「ヤバい」の二つ目、

「いい意味」は「すごくいい、最高」です。

使い方は、「このケーキ、マジでヤバいんですけど〜。」

二つ目の使い方は若者が使うことが多いですが、ことばは生き物ですから、最近
は

他の世代 (generation) でも少しずつ使うようになってきています。

■エンディングトーク：本日のまとめ& 締め言葉（1分）

今日ご紹介した「若者言葉って何？—『カタカナ+（プラス）い』」はいかがでした
た

でしょうか。紹介した中で知っているとか、聞いたことがある言葉はありました
か。同じ「カタカタ+（プラス）い」でも、そのことばの作られ方が色々あって面
白

かったですね。

どれも主に若者言葉として使われていますが、時間が経つにつれて少しずつ全ての
の

世代の日本人が「話し言葉」の中で使うようになることがあります。今度日本で
テ

レビを見たり、街で日本人同士が会話をしているのを見かけたら、そのやり取り
を

聞いてみてください。きっと今日紹介した「カタカナ+（プラス）い」の言葉の多
さ

にとっても驚くと思います。そしてもし仲の良い日本人と話す機会があったら「カ
タ

カナ+（プラス）い」を使ってみてください。いつもの会話がもっと日本人らしく
な

って、きっととても楽しいおしゃべりができますよ！

（※今回はフレーズが無いので最後の復習タイムも無し。）

M：最後まで聞いてくださり、ありがとうございました。（←必ずお礼と締めを入れる）

もし興味があったら、前回の「カタカナ+（プラス）る」も聞いてみてくださいね！

	それでは、次回もどうぞお楽しみに！また聞いてくださいね！ さようなら～。
--	--